

Title	中田公直著 佐藤信淵ノ農政学説
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1915
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.9, No.11 (1915. 11) ,p.1336(132)-
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	批評と紹介
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19151101-0132

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

批評と紹介

中田公直著『佐藤信淵ノ農政學說』

大正四年九月東北農科大學内カメラ會發行
菊版四〇六頁定價金壹圓五十錢

本書は東北帝國大學教授法學博士高岡熊維氏の編纂に係る「經濟學農政學研究叢書」の第三冊にして、五代繼ぎて農政學者を出したる有名なる佐藤一家の學說を紹介せるものなり。著者中田公直氏は札幌農科大學の出身にして、本書は即ち氏の卒業論文を改訂せるものなるが、稿を脱して高岡博士に之が上梓を託せしは昨年十月申なりしが、其の出版を見るに至らずして、其翌月病を得て長逝せられたりと、惜む可き哉。

本書は分ちて第一編序論並に第二編本論とし、序論には信淵第四代の略傳並に農政に關する其研究を紹介せる後、信淵の生立、修學、經歷を叙し、其著作を列載し、且つ信淵の

學說を生みし其當時の經濟事情を説明せり。本論に於ては農業政策、技術、農業教育、農村政策等に關する信淵の學說を紹介すると同時に太宰春臺、荻生徂徠等の幕府時代の鴻儒のみならず、歐洲經濟學者の所說を引用して彼是對照せしめたり。されば、本書を一讀せば、單に佐藤一家の學說に接するのみならず、農政學に關する一般學理並に學說を窺ひ且つ幕末經濟史の一端を知ることを得可し。殊に米價調節に關する信淵其他の學說の如きは時節柄參考に資する所少からず。

前號(第九卷)目次 (大正四年十月號)

論說

- 總積博士の隱居論を讀む(五、完) 法學博士 福田 德三
- 歐洲戰爭と植民地問題 慶應義塾 大學教授 堀切善兵衛
- 英國捕獲審檢所に於ける獨船 慶應義塾 大學教授 板倉 卓造
- 智利號事件の檢定(上) 慶應義塾 大學教授 高橋誠一郎
- トーマスマンと其の時代(二) 慶應義塾 大學教授

雜錄

- 獨逸金融上の動員 ペンデヤクス
- 消費の順序並に限度に關する原則 増井 幸雄
- 及び其の行はるゝ結果に就て(下)
- 批評と紹介

ヘドラム著「十二日史」、高島佐一郎著「金融の原理」小泉信三、三邊金藏共譯「戰坑是非」土屋與著「英國勞働不安」

編輯主任

高城仙次郎

●一冊定價 金二十二錢 郵税金壹錢五厘

●一ヶ年前金 金二圓四十錢 郵 稅 共

●編輯及び事務に關する一切の用件は發行所宛

●營業に關する用件は發賣元宛

●原稿締切期日は發行の前月十日限

大正四年十月三十日印刷納本 行 每月一回一日發行

大正四年十一月一日發行

三田學會雜誌

第九卷第十號

編輯兼發行者 東京市芝區三丁目三番地慶應義塾内
石田 新太郎
東京市赤坂區新坂町五十九番地
印 者 金子 榮太郎
東京市赤坂區新町五丁目四十四番地
印刷所 金子活版所

發賣元

東京市麴町區有樂町一丁目一番地

粗山書店

振替貯金口座東京二四二七番
電話本局二二三三番

●尚ほ本誌は全國各市雜誌店にて販賣す

發行所

東京芝三田
慶應義塾内

理財學會